

地域共生型福祉施設

やすらの里だより

2018年9月 No15

発行者：やすらの里広報委員会

その人らしく生きて
やすらの里5周年を迎えて

ワークセンター花音

管理者 山下 美佐子

猛暑・酷暑、そして、豪雨と異常気象により私たちの仕事も生活も翻弄された夏。みなさまには、その被害はなかったでしょうか。また、これからも天候異変が心配されます。どうぞ、お気をつけください。

さて、やすらの里が誕生したのは平成25年3月。現在5年を越えた歩みが続けています。本年10月には、「5周年を祝う集い」を開催します。

このやすらの里が立地している場所は、今から73年前には「青年学校」として、働きながら学び、その人の個性を磨き輝かせる場でした。その後、丹後織物工業組合の加工場となり、与謝地方の織物産業の中核となりました。

今、その跡地を利用して、特別養護老人ホーム、在宅介護支援施設、訪問看護ステーション、障害者就労支援事業所の4事業所が「やすらの里」を形成して一体となって運営しています。年齢や障害、入所や在宅に関係なく、利用される方々が自分らしく人生を生き、最期まで全うできるよう私たちは応援しています。青年学校・丹後工業組合の歴史と伝統のうえに立ち、一人ひとりが個性輝く存在となれるよう4事業所が手をたずさえ進んでいきたいと思っています。

10月20日(土)午後、ここ、やすらの里において記念行事「やすらの里おかげさまで5周年」をもちます。みなさまに助けられながら歩んできた5年を感謝し振り返りながら、未来に向かって心を新たに集いしたいと思います。

◎最近のイベント◎

・昭和歌謡の集い (7/21)

地域交流室にて、歌謡ほのぼの会様の主催による「昭和歌謡の集い」が開催されました。会の皆様より歌を披露頂き、利用者の皆様も知った歌と一緒に口ずさんだりと和やかな時間を過ごして頂きました。



やすら苑

〈夏祭り〉

7月29日(日)に地域交流室にて夏祭りを開催しました。その名もやすら苑夏祭りくやすフェス2018く。入居者の皆様に楽しんでいただくべく、釣りや輪投げ、射的などいろいろなゲームを用意しました。入居者の方々はゲームを楽しまれた上に、景品ももらうことができました。また、たこ焼きやゼリも用意させていただきました。こちらもいっぱい食べていただき満足されていました。祭りの後半には、しらすぎの皆様に舞踊の披露をしていただき、最後には入居者の方々や職員も交えて炭坑節と一緒に踊るなどして、最後まで楽しい時間を過ごしていただくことができました。

やすらの旋風^{かせ}

〈ショートステイやすらいろ〉

「やすらの旋風」開設後、ショートステイやすらいろが出来て、丸5年が過ぎました。初めのころは利用人数も250く270人でしたが、最近では有難い事に300人近い人数になりました。全室個室なので、部屋でゆっくり過ごされる方もあれば、ホールで皆さんと一緒にゲームやカラオケをしてもらえる方もあります。泊まりに来てもらい、「楽しかった」「また来たい」と笑顔で帰って頂けるよう、これからも温かみのある、アットホームな雰囲気ショートステイを目指して行きます。



ワークセンター 花音

〈自分だけの庭〜Tiny Garden〉

6月23日(土) 午後、花音のテラスにて開催しました。

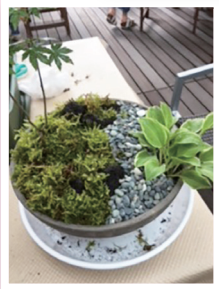
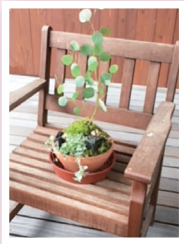
講師は京丹後市久美浜の「庭楽遊」の河辺力也さんです。希望者が多く10名の定員を超える14名の方に参加いただき大盛況!

コケや石、植物を数種類の中から選び、講師の先生のアドバイスを受けながら、楽しそうに思い思いの「小さな庭」を作っていました。

完成品はどれも個性的で素敵♡

作品の完成後は、店内でケーキセットを召し上がって頂きながら参加者同士、楽しく交流されました。

とても好評でしたので、涼しくなる秋口にもう一度企画する予定です。是非ご参加いただき「自分だけの庭」を作りましょう。



職員紹介

①法人名 ②所属 ③氏名 ④ひとこと



- ① 与謝郡福祉会
- ② やすら苑 介護職 ちりめん二番地
- ③ 広瀬 辰実 (ひろせ たつみ)
- ④ 利用者一人一人の話を傾け、みなさんに元気を与えられるよう、そして、利用者の心が豊かになるように、自分自身も明るく笑顔で、仕事に取り組んでいきたいと思っています。

- ① よさのうみ福祉会
- ② ワークセンター花音
- ③ 加賀谷 清美 (かがや きよみ)
- ④ 皆さんに助けられ、他の法人の方々にもお世話になっています。いつも笑顔で挨拶をしてもらい朝から元気に頑張れます。利用者さんが花音での仕事を通して居場所となる笑顔になれる時間を一緒に過ごし大事な時間を積み重ね精進したいです。



- ① 丹後福祉応援団
- ② 居宅支援事業所
- ③ 霜澤 太 (しもざわ ふとし)
- ④ この7月に入職致しました。今までは社会福祉士としての相談業務が中心で、ケアマネジャーとしては全くの新人ですが、これまでの経験を活かし利用者様が満足できる支援が出来るよう頑張ります。皆様よろしくお願い致します。



サテライトみのり

高齢期も生きる人の強さ

先日、京都府看護協会丹後地区研修会がありました。
京都府北部の病院、施設、訪問看護などに勤務している看護師および介護職が約80名参加。
「老いるということ、老いを生きる人々へのまなざし」というテーマで、京都看護大学の井上深幸教授の講義を聞きながら、グループに分かれ意見交換をするという研修でした。

人にはどんな強さがあるのか？高齢期にある人との関わりで学んだこと、逆にケアされていると感じたことについて意見交換しました。

その中で出た意見を、いくつか御紹介します。

- 経験や得た知識から生まれてくる自信、意志の強さ
- 支えあう周囲との深いつながり
- 築いてきた財産
- もったいないという気持ち、物を大切にす
- 生活の中での知恵、考える力
- 感謝や、思いやりの気持ち
- 表情や態度で、気分の変化を察知し、いたわりの言葉をかけてくれる
- いくつになっても頑張る、向上心、学びの姿勢がある
- 長く生きてきた分、若い世代が経験していない出来事の知識を多く持っている
- 私達の存在価値を認めてくれる言葉かけをしてくれる
- 私達をよく見てくれていて、信じてくれていて感じる。そのことが仕事の励みになる



高齢期の方々と関わる中で、大事にしなければならない思いを再確認できた研修会でした。

「おばあちゃん達の知恵袋」いつまでも大切にしたいですね。

地域共生型福祉施設 やすらの里

〒629-2403 京都府与謝郡与謝野町字加悦802番地7

社会福祉法人与謝郡福祉会 特別養護老人ホームやすら苑 特定非営利活動法人丹後福祉応援団 在宅複合型施設やすらの旋風 ^{かせ}
 施設長 大谷 克則 理事長 三井 真里
 ☎ 0772-43-2500 Fax 0772-43-2501 ☎ 0772-44-1122 Fax 0772-44-1155

社会福祉法人よさのうみ福祉会 ワークセンター花音 京都府看護協会天の橋立訪問看護ステーション サテライトみのり
 管理者 山下 美佐子 管理者 三宅 佳代子
 ☎ 0772-44-0022 Fax 0772-42-2022 ☎ 0772-43-0225 Fax 0772-42-0226

編集後記

今年の夏は猛暑が続き暑い夏でしたね。私は母親の実家のある伊根町で毎年8月の最終土曜日に行われる伊根花火に行っています。舟屋から夜空と海に映った花火を見るのが楽しみで今年も行く予定です。皆さんも夏の思い出は何か出来ましたか？

広報委員 S・W

